



宮城県介護研修センター

新しいセンターをぜひご覧ください

移転
記念

特別講座

令和6年4月、宮城県介護研修センターは
大崎市鹿島台より大和町(船形の郷敷地内)に移転します。

日時

2024.5月10日(金)
13時30分～16時

参加費
無料

定員60名

場所

宮城県船形の郷 管理棟 2階会議室1・2

宮城県介護研修センターは平成6年より約30年に渡り介護技術・知識の普及だけでなく、積極的なアウトリーチを通して、高齢者から障害児者まで多くの方に対して自立生活支援としての伴走型の福祉機器の相談に対応してきました。新たな場所で事業を継続することとなりましたので、介護研修センターの役割や活動を知っていただき、地域の皆様にさらに活用していただくきっかけになることを目的に特別講座を開催します。

特別講演 1

「自立生活支援の考え方とICFに基づく福祉機器の利活用」

講師：公益財団法人テクノエイド協会理事長

大橋 謙策 氏



特別講演 2

「生活機能のアセスメントと福祉機器の活用」

ーからだとくらしに合った車いすの選び方・使い方ー

講師：一般社団法人 福祉用具活用相談センター 理事長

吉川 和徳 氏(理学療法士)



活動紹介

「宮城県介護研修センターの研修・福祉機器相談について」

★ プログラム終了後、福祉機器展示室の見学会を開催します ★

宮城県介護研修センター

〒981-3625 宮城県黒川郡大和町吉田字上童子沢2-1 船形の郷管理棟内

電話：022-341-1102 FAX：022-341-1130

※4月1日からの連絡先となります

E-mail：kenkaigo@coral.ocn.ne.jp ホームページ：https://fukushi.miyagi-sfk.net/kkc/

GoogleMap



主催



大橋 謙策 先生

公益財団法人テクノエイド協会理事長
 特定非営利活動法人・日本地域福祉研究所顧問
 日本社会事業大学 名誉教授

日本学術会議第18期・19期会員、日本社会福祉学会会長、日本地域福祉学会会長、日本福祉教育・ボランティア学習会会長、日本社会事業大学学長等を歴任。
 『地域福祉の展開と福祉教育』（全国社会福祉協議会 1986年）、『ICFの視点に基づく自立生活支援の福祉用具 その人らしい生活のための利活用』『地域福祉とは何か』（共に中央法規出版 2021年、2022年）など著書多数

宮城県介護研修センター

平成6年から県民の皆様へ「介護」と「福祉機器・住宅改修」の知識と技術を普及する活動を行っています。ぜひご利用ください。

研修

介護に関する知識・技術の習得や、福祉機器の適切な選び方・使い方、安全な住まいへの配慮などについて各種講座を開催しています。
 研修の日程や内容はホームページをご覧ください。



※鹿島台の様子

福祉機器展示

福祉機器の展示品は、車いす・電動車いす・移乗用リフト・特殊ベッドなど、約600点です。



※鹿島台の展示室



福祉機器等の相談

作業療法士・理学療法士による訪問相談を実施しています。

- ▶車いす（姿勢保持・電動操作）
- ▶移乗方法の検討
- ▶住宅改修等を通じた移動支援
- ▶意思伝達装置等のコミュニケーションや自立支援機器の導入・調整・継続使用に関する相談



5月10日 特別講座 参加申込書 (送信票不要です)

Googleフォームからもお申込みいただけます

宮城県介護研修センター 行

3/29まで : FAX 0229-56-9763
 4/1以降 : FAX 022-341-1130

ご注意ください



送信日：令和6年 月 日

事業所名：			
TEL：		FAX：	担当者：

	参加申込者 氏名	職種
1		
2		
3		